


北地区 質問事項一覧

●昨年度からの継続事項。項番14、16～18は新規事項

項番	質問の内容	回答	担当課
1	<p>●市道52号線諏訪丸地区の違法駐車対策の歩車分離帯の設置事務を継続推進することだが、付近にスポーツライミング施設が開設されたことで、さらに交通混雑が予測される。今後の新たな対策について伺いたい。</p>  <p>諏訪丸地区の違法駐車対策 (歩車分離帯の設置)</p>	<p>歩車分離帯の設置工事により、違法駐車対策の効果発揮はもちろんのこと、歩車の分離によって公園を利用する歩行者の安全性も確保されたものと考えます。来年度も引き続き工事を推進します。</p> <p>また、スポーツライミング施設の開設による交通混雑の懸念されるということですが、公園利用者がライミング施設も利用するためか、開設に伴う更なる交通混雑の発生は無い模様です。トップシーズンの夏休みのピークとなる土曜、日曜日は諏訪丸駐車場への駐車待ちができるような例年通りの混雑であります。以上より、現在のところ新たな対策は不要と考えます。</p>	建設管理課
2	<p>●新東名サービスエリア・スマートインターチェンジ完成時までに行う孤立諏訪丸地区への各種対策を今年の市政懇談会で回答されたが、その中で発表された「新設・付け替え道路の整備や交通ネットワーク形成」の進捗状況について伺いたい。</p>	<p>市道の付替え道路は、中日本高速道路(株)が本線工事と合わせ整備を進めています。地域の皆様に不便が生じないように、一部の市道については既に開放しています。また、現在整備中の付替え道路は、地域の要望等が反映されるよう調整しており、本線の開通時期までに順次解放されますので、市道として移管を受けるための協議、手続を進めていきます。</p> <p>また、表丹沢の更なる魅力向上を図るため、秦野SA(仮称)周辺等の道路交通網や道路整備等の検討を進めております。諏訪丸地区に対する検討結果がまとまりましたら周辺住民の皆様には、丁寧な説明に努めます。</p>	国県事業推進課 道路整備課

北地区 質問事項一覧

項番	質問の内容	回答	担当課
3	<p>●新東名スマートインターチェンジ取付道路の工事進捗状況についてお聞かせ願いたい。</p>  <p>新東名サービスエリアの工事の状況(東側) (令和2年11月5日撮影)</p>	<p>平成30年度から中日本高速道路(株)が外周道路及びアクセス道路の整備に着手し、令和3年3月完成を目指して整備を進めております。</p>  <p>新東名サービスエリアの工事の状況(西側) (令和2年11月5日撮影)</p>	道路整備課

北地区 質問事項一覧

項番	質問の内容	回答	担当課
4	<p>●新東名サービスエリアの工事進捗状況、諏訪丸・横野両地区におけるサービスエリアの有効活用について、昨年、観光、農業、スポーツ、レクリエーションなどで人の流れをとらえる施策を展開する旨回答いただいたが、この1年、具体的にはどのような施策を展開したかお聞かせ願いたい。</p>	<p><b>【総合政策課】</b> 令和3年度（2023年度）に予定される新東名高速道路の全線開通と、農林業、観光、文化、歴史、スポーツなどの表丹沢一帯にある様々な分野の資源を最大限に生かすため、昨年度は、市民・来訪者向けのアンケートや民間団体等に対するヒアリングなどの現状把握調査、社会潮流の分析に取り組みました。</p> <p>本年7月からは、パブリック・コメントを実施し、多くの市民の方からいただいた御意見を反映させた「表丹沢魅力づくり構想」を本年9月に策定しました。</p> <p>今後は、構想の実現に向け、関係課等と連携しながら、丹沢全体の大きな問題であるヤマビル対策のほか、北地区市政懇談会で課題となっている観光農園の拡充や表丹沢野外活動センターのあり方検討など、担当部署と連携し、個別事業の推進と進行管理に取り組んでいきます。</p>	<p>総合政策課            国県事業推進課            環境共生課            スポーツ推進課            観光振興課            農業振興課</p>

北地区 質問事項一覧

項番	質問の内容	回答	担当課
4	<p>●新東名サービスエリアの工事進捗状況、諏訪丸・横野両地区におけるサービスエリアの有効活用について、昨年、観光、農業、スポーツ、レクリエーションなどで人の流れをとらえる施策を展開する旨回答いただいたが、この1年、具体的にはどのような施策を展開したかお聞かせ願いたい。</p>	<p><b>【国県事業推進課】</b>新東名高速道路の秦野市域を含む伊勢原大山ICから秦野ICの区間の本線工事は、令和3年度（2021年度）内を開通目標としています。</p> <p>サービスエリア工事については、埋蔵文化財発掘調査に膨大な時間を要しています。昨年より調査対象面積が若干増えて約99,600㎡の内、90%が調査済み、10%が調査中（未調査含む）です。着実に調査は進んでいるものの、地中深く（12層）調査が必要であり、引き続き調査を進めるとのことです。</p> <p>また、埋蔵文化財発掘調査が終了している区域では、造成工事を進めており、併せて電気室などの設備工事にも着手しているとのことです。</p> <p>なお、サービスエリアに設置されるスマートICは、本線と同時開通を目指していますが、今のところ、サービスエリア本体（施設等）の開設時期は公表されていませんので、分かり次第、お知らせいたします。</p> <p>市としましても、サービスエリアについては、市民の雇用促進や経済の活性化に繋がるものと期待しています。</p>	<p>総合政策課 国県事業推進課 環境共生課 スポーツ推進課 観光振興課 農業振興課</p>

北地区 質問事項一覧

項番	質問の内容	回答	担当課
4	<p>●新東名サービスエリアの工事進捗状況、諏訪丸・横野両地区におけるサービスエリアの有効活用について、昨年、観光、農業、スポーツ、レクリエーションなどで人の流れをとらえる施策を展開する旨回答いただいたが、この1年、具体的にはどのような施策を展開したかお聞かせ願いたい。</p>	<p><b>【環境共生課】</b> 森林セラピー基地及び森林セラピーロードの認定に向けて体験イベントや生理・心理実験を行い、令和2年4月21日付で、全国65か所目として認定を受けました。北地区には、「秦野戸川公園・風の吊り橋コース」と「表丹沢野外活動センター・葛葉の泉コース」の2つのセラピーロードがあります。今後、学識経験者・地元ボランティア等で構成する森林セラピー協議会を設立し、セラピー弁当・体験プログラム研究・ガイド育成等を協議して、各コースの特徴を生かしたイベントを開催し、本市の森林の魅力を市内外に発信していきます。</p> <p><b>【スポーツ推進課】</b> 「はだの丹沢クライミングパーク」が県立秦野戸川公園内に令和2年3月に完成し、6月21日にオープンしました。          今後は、隣接する県立山岳スポーツセンターと一体的な活用を図り、各種大会・教室等を実施しながら、表丹沢を活用したスポーツの聖地として、多くの人々が秦野を訪れ、スポーツを楽しむことができるまちづくりを進めます。</p>	<p>総合政策課          国県事業推進課          環境共生課          スポーツ推進課          観光振興課          農業振興課</p>



北地区 質問事項一覧

項番	質問の内容	回答	担当課
4	<p>●新東名サービスエリアの工事進捗状況、諏訪丸・横野両地区におけるサービスエリアの有効活用について、昨年、観光、農業、スポーツ、レクリエーションなどで人の流れをとらえる施策を展開する旨回答いただいたが、この1年、具体的にはどのような施策を展開したかお聞かせ願いたい。</p>	<p><b>【観光振興課】</b>新東名高速道路の開通を見据え、現在の人の流れやニーズ等を把握するため、令和元年10月11日～15日を調査期間とし、Webアンケートを実施しました。</p> <p>アンケートの結果、秦野市の観光について、「丹沢、表丹沢」のイメージが強く、観光による満足度やリピート率は高くなっています。また、新たに体験してみたい活動では、「森林セラピー」「キャンプ」「沢登り」等が上位となっています。さらに、表丹沢エリアに必要な施設・今後求めるものでは、トイレ、駐車場の整備のほか必要な施設として温浴施設や飲食店等が挙がっています。</p> <p>スローライフ体験事業を推進するとともに、新東名高速道路の開通を見据え、周遊観光の促進により地域経済の活性化を図るため、総合的な観点から協議する場として、秦野市スローライフ体験事業連絡協議会を設立し、令和元年度は、会議を2回開催しました。会議では、表丹沢（大倉高原・戸川公園周辺）への誘客について、アンケート結果を踏まえて「ターゲット」や「目指す取組み」等を協議したほか、秦野SA（仮称）スマートIC周辺の観光振興として、「表丹沢周辺の駐車場整備」、「大倉高原山の家解体」、「新たなハイキングコースの整備」等を協議しました。</p> <p>今後、アンケート結果や協議会で検討した内容を踏まえ、表丹沢の魅力向上に向けた事業等に取り組んでいきます。</p>	<p>総合政策課          国県事業推進課          環境共生課          スポーツ推進課          観光振興課          農業振興課</p>

北地区 質問事項一覧

項番	質問の内容	回答	担当課
4	<p>●新東名サービスエリアの工事進捗状況、諏訪丸・横野両地区におけるサービスエリアの有効活用について、昨年、観光、農業、スポーツ、レクリエーションなどで人の流れをとらえる施策を展開する旨回答いただいたが、この1年、具体的にはどのような施策を展開したかお聞かせ願いたい。</p>	<p><b>【農業振興課】</b>            諏訪丸・横野地区での新たな観光農園の開設に向け、参入を希望するブルーベリー研究会の意向も踏まえ、候補地を検討し、地権者に対して、今後の土地利用及び観光農園への協力について意向確認を行いました。            現在は、新東名サービスエリア周辺から県立秦野戸川公園周辺も視野に入れ地権者と交渉しております。            引き続き諏訪丸・横野地区においても、誘客の増加による農業の活性化に繋がるようJAはだのと連携し、自然環境を活かした農園ハイクの実施や摘み取り等の体験型観光農園の開設に向け、機会を捉えて地権者との交渉等取り組んでいきます。</p>	<p>総合政策課            国県事業推進課            環境共生課            スポーツ推進課            観光振興課            農業振興課</p>

北地区 質問事項一覧



項番	質問の内容	回答	担当課
5	<p>●数年来、水無川のうぐいす橋下流域地域への観光客によるゴミの不法投棄問題について、広報活動等の対策がとられているが、今後、新たな対策があれば伺いたい。</p>  <p>うぐいす橋と河川敷</p>  <p>啓発看板の設置 監視カメラの設置 うぐいす橋</p>	<p>うぐいす橋付近の河川敷は、毎年5月の大型連休から8月にかけてバーベキュー客などの不法投棄が問題となっています。現在、うぐいす橋付近は、新東名高速道路建設事業に係る工事車両や工事関係者が頻繁に出入りするため、バーベキュー客などの不法投棄物はほとんど見受けられなくなりました。</p> <p>しかし、昨年度に、うぐいす橋下流の平和橋付近への不法投棄の通報があったため、通報のあった直後と8月上旬の2回、それぞれ1週間程度、監視カメラを設置しましたが、設置期間中は不法投棄されることはありませんでした。</p> <p>今年度は、河川管理者である神奈川県に要望し、6月から平和橋付近に監視カメラを設置し、不法投棄の監視に努めています。</p> <p>また、新東名高速道路建設に係る工事が休止となり、バーベキューの機会が増えるお盆休みを中心に美化指導員による巡回指導を強化し、バーベキュー客へごみの持ち帰りを促す啓発チラシや持ち帰り用ゴミ袋を配布しました。</p> <p>今後もこれらの取組みを継続するとともに、監視カメラによる監視体制を強化し、不法投棄の未然防止に努めてまいります。</p> <p>さらに、工事終了後に向けた対策として、進入路や河川敷への看板の設置、また、除草などによる捨てにくい環境整備を行っていきます。</p>	環境資源対策課



北地区 質問事項一覧

項番	質問の内容	回答	担当課
6	<p>●市道菩提32号線（旧市道153号線、JA北支所から北幼稚園の間）の拡張整備が進んでおり、本年8月現在、側溝の取付工事が行われているが、今後の工事計画について伺いたい。</p>	<p>市道菩提32号線（旧市道153号線）は、これまで暫定的な拡幅工事を行ってきましたが、今年度より側溝整備、舗装打ち換え等本格的な整備を進めています。 一部拡幅されていない区間につきましても、今年度、用地の協力を得ることができましたので、今後、拡幅工事を実施してまいります。 来年度以降も、引き続き本格的な整備を進めるとともに全区間の整備が完了しましたら、グリーンベルトの設置を行う予定です。</p>	道路整備課


北地区 質問事項一覧

項番	質問の内容	回答	担当課
7	<p>●県道705号線スマートインターチェンジ取付道路交差点から矢坪沢沿いの新道設置計画の具体的な内容と進捗状況について伺いたい。</p> 	<p>スマートインターチェンジと中心市街地を結び、沿道土地利用の利便性を高める新たな都市計画道路及び、荒廃が著しく、蛇行している矢坪沢の整備を目指しています。</p> <p>都市計画道路については、スマートインターチェンジアクセス道路と県道705号の取付交差点部から、矢坪沢沿いに菩提の工業団地入口交差点までの区間を結ぶ幅員16mの道路で、昨年度は北公民館で説明会を開催し、地域の多くの方々に出席いただきました。</p> <p>現在、道路と水路整備について、警察協議や砂防指定に関する事前協議が完了しておりますが、引き続き、農政協議等の準備を進めております。</p> <p>地域への説明会につきましては、周辺事業との関連もあり、難しさを抱えているものの、適切な時期を見極め開催し、事業の実現に取り組んでまいります。</p> 	まちづくり計画課

北地区 質問事項一覧

項番	質問の内容	回答	担当課
8	<p>●昨年の市政懇談会で、市道菩提25号線（旧市道130号線、生産緑地指定地で市道51号線＝二ツ屋線）の拡幅をお願いしたが、その後の道路設置計画等の取組状況について伺いたい。</p>	<p>市道菩提25号線（旧市道130号線）の拡幅要望は、現況の幅員が約2メートル、延長約280メートルを自動車が交互通行できるような幅員に整備する要望であると認識しております。</p> <p>現況の道路は、全体的に堀割りの形状となっており、市道51号線から矢坪沢に向かい堀割の形状が大きくなっている状況です。</p> <p>この道路を拡げるためには、道路の両側に擁壁等の土留めが必要となりますが、現在計画中の構想路線と調整を図りながら、次に整備して行く路線として検討して行きたいと考えております。</p>	道路整備課
9	<p>●東名高架下の土地の利用について、北地区新東名対策協議会で善処をお願いしているが、その後の具体的な取組・計画等について伺いたい。</p>	<p>高架下利用については、自治会では占用申請できないため、市が占用申請を行い、自治会が日常の維持管理を含め利用できるような方法で考えています。</p> <p>利用箇所については、ご要望いただいた市道3号線から与治ヶ谷戸沢までの区間の範囲中で調整しています。</p> <p>占用申請に当たっては、なぜ高架下を利用しなければならないか「無余地性」の理由等について、目的や必要性を中日本高速道路株式会社と協議を進めており、申請内容の確認には概ね1年を要すると聞いています。</p> <p>新東名の開通に合わせて、地域の皆様に高架下を利用していただけるよう中日本高速道路（株）と協議を重ねてまいります。</p> <p>※ 目的や必要性については、単に「多目的広場」のような目的では利用不可能なため、市として、また、地域として必要な利用形態を検討しています。</p> <p>（災害時の一時避難場所など）</p>	国県事業推進課



北地区 質問事項一覧

項番	質問の内容	回答	担当課
10	<p>●羽根スポーツ広場は、一時的に新東名高速道路工事の残土置き場となり、さらにアスファルトプラントが設置されたが、安全面や稼働に関し、周辺地区の住民に対する周知徹底等の対策はどのようになっているのか。</p>	<p>羽根スポーツ広場に設置されたアスファルトプラント等については、11月16日に「火入れ式」を行い、今後、稼働させるため、地域の皆様には、安全面等を含めて施設の概要等を説明する見学会を開催するとのことです。</p> <p>日程、方法等については今後調整させていただきます。</p>	<p>国県事業推進課</p>
11	<p>●昨年、「羽根西田原間の農面道路は樹木が覆い茂り、暗く、枝が車両や歩行者にあたるなどしており危険である。安全を確保願いたい。」と要望したところ、土地所有者に適正管理を働きかける等と回答をいただいたが、その後の対策の進捗状況はいかがか。現場は、車両通行部分にまで草木が茂り、また樹木が道路に覆い被さり暗く、日中でも点灯して走行する車両が見られる状況である。</p>	<p>当該路線には樹木が繁茂している箇所が多数あることから、これまでどおり、引き続き土地所有者の方へ適正管理の指導を行うとともに、歩行者や車両の通行に支障がある部分の草の刈り込みや樹木の剪定、及び路側帯にはみ出た土砂の撤去につきまして、順次対応してまいります。</p> <p>引き続き、職員によるパトロールを行い、地域の方からの通報をいただくなど、対応してまいります。</p> 	<p>建設総務課</p>
12	<p>●市民や周遊客へのサービス向上のため、公民館の洋式トイレの充実について昨年報告があったが、その後の北公民館における工事進捗状況を伺いたい。</p>	<p>本市では、トイレの改修にあたり、洋式温水洗浄便座の設置を推進しています。設置には、電源が必要ですが、北公民館を含め改修予定の公民館トイレには、電源がないため、先行して電気工事をする必要があります。今年度は、電気工事を実施しています。来年度は、和式便座を洋式へ変更するための工事を進めていく予定です。</p>	<p>生涯学習課</p>


北地区 質問事項一覧

項番	質問の内容	回答	担当課
13	<p>●新東名スマートインターチェンジ開通等により、北地区の居住環境が変わり、犯罪や事故の多発を予測し、各種対策、特に通学学童の通学路の見直し等の安全対策、空き巣や年少者対象犯罪等の防犯対策、交通安全施設の充実等について警察署と協議を進めている旨などの回答をいただいたが、その後の防犯対策等の進捗状況を伺いたい。例えば、防犯灯の設置について、地元の要望を受けて設置するだけでなく、専門家の見解による適切な設置等を行う等々の具体的対応について伺いたい。</p>	<p><b>【地域安全課】</b>交通安全対策については、かねてから警察に要望してきた新東名スマートインターチェンジに繋がる県道705号との交差点における信号機が、来年中に設置される旨の回答を秦野警察署からいただいております。引き続き、開通に伴う交通状況を注視し、事故防止対策を関係機関と連携して取り組んでまいります。</p> <p>防犯対策については、新東名高速道路から県道705号線に繋がる交差点を中心に防犯カメラの移設や増設について検討を重ねていますが、開通後の交通流動も視野に入れ、適正配置に努めていきます。</p> <p>また、防犯灯の設置についてですが、新東名高速道路の開通に伴う、小中学校周辺における人的流動の変化も予想されるため、専門的な見地から秦野警察署生活安全課の防犯指導も受けるとともに、地域の皆様の御意見をお伺いしながら、適切かつ効果的な配置に努めます。</p> <p><b>【学校教育課】</b>通学路の安全対策について、北小学校では、工事に伴う通行止めにより既定の通学路が利用できない場合には、該当箇所の工事期間中について、通学路を変更して対応しています。また、不審者対応が必要な場合には、曜日を決めて自治会の方の協力をいただきながら、見守り活動を実施するなど教員による登下校指導にも力を入れています。北中学校では、工事情報を随時生徒に提供することで交通安全意識の啓発を図りながら、交通誘導員が配置されている場合には、交通誘導員の指示に従うよう教員による指導をしています。さらに、部活動がない月曜日には教員が通学路に立ち、下校指導に当たるとともに、登下校時間帯のパトロールについても月に数回と頻度を上げて対応しています。</p>	<p>学校教育課 地域安全課</p>



北地区 質問事項一覧

項番	質問の内容	回答	担当課
14	<p>丹沢橋上流区域における昨年の台風被害の復旧工事の際、同橋が狭く脆弱のため大変苦労した。今後に備える必要から橋の拡張もしくは架け替えを要望する。</p> 	<p>本市が管理する橋りょうの管理方針は、安易に架替えて更新せず、計画的かつ予防保全的な修繕により橋りょうの更新時期を引き延ばして維持費の平準化及び縮減に努めて橋りょうの長寿命化を図ることを目的に修繕計画を遂行中です。</p> <p>丹沢橋も同様の管理方針であり、「橋りょう長寿命化修繕計画」に基づいて修繕工事を予定しております。なお、本橋の修繕工事の優先度は「橋りょう長寿命化修繕計画」に示す対策が必要な橋りょう一覧表の39橋のうちの1橋であり、優先度は高い橋として位置付けています。</p> 	建設管理課

北地区 質問事項一覧

項番	質問の内容	回答	担当課
15	<p>●菩提733-2番地に位置するT字路は、鋭角に交わっており、切り返しをしなければ右左折ができない状況で不便である。交差点を囲む土地所有者は、土地の無償提供を申し出ていることから、改善していただきたい。 (R1.8.30付菩提自治会連合会・菩提中東自治会からの要望)</p>	<p>ご意見の場所については、現地を確認しております。隅切りを作るような形で改善できないか、検討を進めていきたいと考えております。</p>  <p>菩提地内交差点</p>	道路整備課

北地区 質問事項一覧

項番	質問の内容	回答	担当課
16	<p>小羽根橋から羽根地区に続く市道菩提18号線は、羽根地区の生活路として重要で、かつ通学路となっているが、道路幅員が狭く、見通しが悪く交通事故も発生している。雨天時は水はけが悪く、道路に水があふれる。地域の安全を確保する必要から拡幅等の対策をお願いしたい。</p> 	<p>ご意見の場所について、現地を確認したところ、現況幅員が狭く、特にカーブの部分は見通しが悪い状況です。</p> <p>通学路に指定されている中、今後、道路改良が必要な路線であると思いますが、現在、ご要望のあった場所から南側部分の道路改良を行っており、完了していない箇所があるため、南側が完了した後に、北側部分の検討を進めていきたいと考えております。</p> <p>また、道路改良工事の事業完了までの間、注意喚起のために区画線を設置するという対策を実施いたします。</p> 	建設管理課 道路整備課
17	<p>三屋台児童館には冷暖房機がなく利用者に不便をかけている。過去に熱中症被害もあり、また、児童、自治会、長寿会等も利用することから、冷暖房機の設置を要望する。</p>	<p>市内児童館については、全館同様の状況ですが、近年の猛暑からも熱中症対策のため、乳幼児、児童が使用する部屋を最優先に整備していくことを計画しています。三屋台児童館については、これまで、乳幼児や児童が使用する部屋に冷暖房機がなく、地元からも要望をいただいていたましたが、整備計画に従い、9月に設置しました。</p>	こども育成課



北地区 質問事項一覧

項番	質問の内容	回答	担当課
18	北地区における新東名高速道路の側道については、菩提、横野と区間ごとに分断されており、側道の利便性が担保されていないことから、これを解消し、市道1号線を活かしてスマートインターまで繋げていただきたい。	ご意見の区間の道路を繋げるにより利便性の向上が図れるものと考えております。現在、秦野市と中日本高速道路株式会社で協議、調整を行っており、両者協力の下、この区間の道路を繋げることを検討しています。	道路整備課